

# フリーソフトでPDFファイル

～ できたファイルをネットにアップロード ～



あなたもいずれは e - b o o k を創ってみたいくありませんか？そこまでは思わなくても、ワードでつくった文章を体裁よくまとめられるPDFファイルは、企画書や報告書などあらゆるビジネスシーンに活用できます。

PDF は Portable Document Format の略で、「文書をコンピュータ間で移動するための形式」という意味です。

このファイル形式はアドビシステムズ社が開発した技術 Acrobat によって、さまざまな異なるコンピュータ上で文書データをお互いに自由にやりとりしたり、表示、印刷、配信などできる大変便利なフォーマットでもあります。

PDFファイル変換ソフトについては、多くの有料ソフトが販売されていますが、挫折しても金銭的リスクの無いフリーソフトを使いこなしてから検討しても遅くはありません。

そこで、webサイトからダウンロードできる無料のフリーソフトを活用することにします。

また、海外のものが無料にも関わらず高機能で、評判もいいようですが、何分全て英語で書かれているので、日本語で書かれたフリーソフトのダウンロードサイトで、僕が使い勝手が良いと感じたものを紹介します。

## 1. ソフトのダウンロード

使うのは『クセロPDF2』というフリーソフトです。

ここ <http://xelo.jp/xelopdf/xelopdf/index.html>

からダウンロードの手順がはじまります。

ここからは、ネット環境で作業しながら読んで下さい。

上記サイトの下の方に「ダウンロードはこちらから」という目立たないリンクがあります。ここを左クリックします。

ダウンロードのページから Vector のアイコンをクリックすると、「Vector のクセロPDF2」のダウンロードページに入ります。

このページの下方に「クセロPDF2 ダウンロードページ」というリンクがあるので、ここをクリック。

「ダウンロード」のアイコンがあるページに入るので、そこをクリックし、すぐにダウンロードが始まらなければ「ダウンロードがはじまらないときは、こちらをクリックしてください」をクリックすればダウンロードできます。ファイルを実行するか保存して下さい。

ダウンロードを開始すると、「クセロPDF2用のInstallShieldウィザードへようこそ」というメッセージの入った画面になります。「次へ」をクリックしましょう。

使用許諾契約を確認して同意するにチェックを入れ「次へ」をクリック。

「プログラムをインストールする準備ができました」というメッセージのあるページから「インストール」をクリック。

「InstallShieldウィザードを完了しました」の画面から「完了」

をクリックして終了。

自動的にコマercialのページが立ち上がりますが、とりあえず消してください。

## 2 . P D Fファイルの作成

さて、ワードで創った文章を用意して下さい。

「ファイル」から印刷を選び、更に印刷をする機種としてクセロ P D F 2 を選び「OK」をクリックします。

「シリアル入力」画面から「シリアル番号を請求する」をクリックします。シリアル番号請求フォームに入り、基本事項を記入して「確認」をクリック。間違いが無ければ「OK」で決定。記入したメールアドレスにシリアル番号が届きます。

メールは保存しておきましょう。

**注 ; クセロ P D F 2 を使用できるのは windows2000 / xp / vista のいずれかのみです。**

シリアル番号をコピーし、シリアル入力に戻って貼り付け、「登録」をクリック。シリアル番号の設定が完了しましたの画面から「OK」をクリックします。

コマercialサイトに飛びますが、右上の×で消すと名前を付けて保存の画面が出るので、保存する場所とファイル名を決めましょう。あとは「保存」をクリックすれば P D F ファイルが完成します。

ちゃんとしたモノをワードに書いてからなんて思わないで、練習のつもりで簡単な文章を、とりあえず創ってしまいましょう。

### 3 . できた P D F ファイルをネットにアップロード

さて、ここまでは、『クセロ P D F 2』というフリーソフト  
<http://xelo.jp/xelopdf/xelopdf/index.html>  
を使って、実際に P D F ファイルをつくってみました。

今回は出来上がった P D F ファイルを w e b 上にアップ、つまり  
ホームページのようにクリックして読めるようにする方法について  
書きます。

「ホームページなんて作ったことないし、何か難しそう...」

そんな声が聞こえてきました。

心配ありません。無料で好きなだけ簡単につくることができます。

それは、ブログという無料で使えるサービスを活用する方法です。

ブログ (Blog) とは、狭い意味ではインターネット上の Web ページの U R L と、覚え書きや論評などを加えログ (記録) している Web サイトの一種です。

「Web を Log する」という意味で Weblog (ウェブログ) と名付けられ、それが略されて Blog (ブログ) と呼ばれるようになりました。

このサービスを提供している会社も、フリーメール同様たくさんあります。

FC2

<http://blog.fc2.com/>

Ameba Blog

<http://ameblo.jp/>

楽天ブログ

<http://plaza.rakuten.co.jp/>

Yahoo!ブログ

<http://blogs.yahoo.co.jp/>

等等...、まだまだ沢山あります。

そんな中で僕が推薦するのは、

SeeSaa BLOG

<http://blog.seesaa.jp/>

です。

僕が SeeSaa BLOG を推薦する理由は2つあります。

1つは、自分で決めたブログのURL名を http://のすぐ後ろに付けることができ、見た目がカッコイイこと。

もうひとつは、一度無料会員になれば、いくつでも新しいブログを立ち上げることができるからです。

他にも便利な機能が満載ですが、ここでは出来上がったPDFファイルを SeeSaa BLOG を使ってWeb上にアップする方法について書きます。

まず、SeeSaa BLOG にあなたのブログを登録しましょう。

既に SeeSaa BLOG でブログを持っている方は、

<http://blog.seesaa.jp/> の上部にある「マイ・ブログ」からログインして、「新しいブログをつくる」のバーをクリックして、PDFファイル専用のブログを作ってみましょう。

初めての方は、若葉マークのある「サービス案内」から「今すぐブログを作ろう！」をクリックして、新規登録を済ませて下さい。

「新しいブログをつくる」のページに入ると、ブログの設定項目がいくつかあります。

#### i . ブログのデザイン

SeeSaa BLOG が用意した無数のテンプレートから、自分の好みのデザインを選ぶことができます。

#### ii . ホスト名

http:// .....seesaa.net/

のところに、半角英数字で、あなたの好きな文字を入れてブログのURLを決めます。(世の中に同じものがあると登録できません)

#### iii . ブログタイトル

ブログのタイトルを決めます。

#### iv . ブログの説明

今回はPDFファイルをアップするのが目的ですので、何でもいいですから適当に書いておいて下さい(もちろん、キチンとテーマを決めておくことにこしたことはありません)

#### v . ニックネーム

このブログ上での、あなたのハンドルネームを決めて下さい。

#### vi . 認証コード

不正なソフトウェアによる登録を避けるために、本人が手動でやる以外にできないシステムになっています。ビジュアル化されたコードを読み取って、半角で書き込みます。

最後に「新しいブログを作成する」のボタンをクリックすれば完成です。

さて、ブログの基本設定が出来上がると、マイ・ブログのページにあなたのブログ名とURLが表示されているはずです。

ブログ名もリンクされていますから、ブログ名の方をクリック。「記事投稿」のページに入ります。

#### i . 記事のカテゴリ

予め「日記」というカテゴリが入っていますが、上部の「記事カテゴリ」のリンク・バーから自由に項目を追加できます。今回は日記のまま構いません。

#### ii . ジャンル

ボックスからテキトウなものを選んで下さい。

#### iii . 記事のタグ

記事がたくさん溜まると便利なツールですが、今回は何も書き込まなくても構いません。

#### iv . 内容

記事を書き込むところです。今回はPDFファイルをアップするのが目的なので、何か書いても書かなくても、どちらでも構いません。とりあえず、カーソルを点滅させておきましょう。

#### v . ファイルの追加

ここが最も重要です。「参照」をクリックして下さい。

ファイルの選択という窓が現れますので、上部にある「ファイルの場所」という小窓の三角矢印をクリックして、予め作っておいたPDFファイルが保管されている場所を選びます。

そこにある、あなたのPDFファイルのアイコンをクリックすると、下部の小窓にファイル名が入ります。「開く」をクリック。

すると、マイ・ブログの、ファイルの追加の小窓にファイルコードが入ります。入ったのを確認したら、「アップロードする」をクリック。新たにファイルを添付するための窓が開くので、「添付」をクリックします。

日記に指定したPDFファイルのHTMLコードが貼り付きますので、マイ・ブログ下部の「保存する」のボタンをクリックします。多少時間がかかるので「完了しました」のメッセージが出るまで待ちます。(設定でリッチテキスト指定すると、HTMLコードでなく実際の表示に近い形で現れます。後日解説)

これで、PDFファイルのWeb ページへのアップロードが完了しました。

僕の作ったPDFファイル専用のブログは、

PDF 倉庫

<http://1stlife.seesaa.net/>

こんな感じになっています。

このURLを開くと、「PDFファイルをつくろう 1.pdf」というリンクがあるのが分ると思います。

ここまで説明した作業をすると、こんな感じになるわけです。このリンクをクリックすると、PDFファイルのページに入るわけです。



ただ、ページの上部に現れたURLは非常に長いものになってしまいます。因みに僕の作ったページは、

<http://1stlife.up.seesaa.net/image/A3D0A3C4A3C6A5D5A5A1A5A4A5EBA4F2A4C4A4AFA4EDA4A6A1A1A3B1.pdf>

ちょっと長すぎるし、URLが2行にまたがってしまうとページに飛べないなどのエラーが発生することがあります。

そこで役に立つのが、<http://tinyurl.com/> TinyUrl.com というサービスサイトです。

このサイトは全て英語で書かれているので、始めは気分的に拒絶したくなるかもしれませんが、非常に簡単に、長いURLを短くしてくれる機能を提供してくれるので、是非活用しましょう。

まず、アップロードされた、あなたのPDFファイルのWebページのURLをコピーします。次に、<http://tinyurl.com/> に入り、「Make TinyURL!」のボタンの左側にあるボックスに貼り付けます。

「Make TinyURL!」のボタンをクリックすると、

has a length of 95 characters and resulted in the following  
TinyURL which has a length of 25 characters:

という文章の下に、短いURLが表示されるので、それをコピーして使えばOKです。

因みに上の長いURLは、<http://tinyurl.com/5p25qh> と、こんな感じになりました。

#### 4 . さいごに...

最後まで読んでいただいて感謝です。

このレポートは、知っている人には当たり前すぎて退屈な内容です。

しかし、この内容の大半は、私自身が理解できずにもがいてきたこと  
であって、貴重な時間を浪費してきました。

私と同じような初心者の方が、私のような苦勞をしないで済むように  
と思い、このレポートを書きました。

お役に立てれば、これほど嬉しいことはありません。

トラ吉